

清水町のGIGAスクール

Global and Innovation Gateway for All

NO.6



発行:清水町教育委員会学校教育課 令和5年10月6日

◆授業でのICT活用の様子◆

GIGAスクール構想により町内小中学校でクロームブックが整備され、学校の授業や自宅での家庭学習に活用されています。中学校の部活動では動画を利用し、競技などについて指導を行うことにも活用されています。

授業では先生の質問や課題に対する調べ学習をする際などに利用されています。調べ学習では施設見学をした際に施設の写真や動画の撮影に利用されたり、学習の内容をまとめて発表したりする際にも活用されています。

また、清水町では台湾台中市政府教育局と教育や文化の分野で交流を深めるため、令和4年度に国際教育交流協定を締結をしました。「Google Meet」というビデオ会議ツールを活用し、清水小学校と御影小学校の児童が台湾台中市の清水国民小学校とオンラインによる交流を行っています。



清水中学校の生徒が、地域探究学習で町内の様々な施設を見学した際に、施設内を撮影していました。写真はバイオガスプラントを訪れた生徒が、工場内を撮影しています。



御影中学校では、十勝清水学の授業でまちづくりについて調べた事を、タブレットを活用して説明しています。



「Google Meet」で、清水町と台中市の小学校をオンラインで繋げて交流を行いました。清水町についてグループ発表をしました。今後、中学校でのオンライン交流も予定しています。

タブレットを正しく使いましょう

タブレットを授業だけでなく、宿題や授業の復習など様々な場面で使用していると思います。電子機器ですので、ていねいに扱わないと故障につながります。高いところからの落下やカバンの中に入れておくことを忘れて雑に扱ってしまうと、画面が割れてしまったり、電源がつかなくなることがあります。これから先も長く使用していく学習道具ですので、大切に扱うようご家庭でもお声掛けをお願いいたします。